

発言No. 5

受付No. 1

令和6年2月1日
9時40分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 8 番 氏名 川上 幾雄

答弁を求める者
(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

浜田市でも、医療・財政・インフラなどは喫緊の課題として取り上げられている。この度の能登半島の震災は、私たちの足元でも十分起こりうると痛感し、これらの課題に、行政、議会が協働して取り組まなければなりません。そこで、浜田市の未来、市民生活の今後に向けて道筋を創るものとして、大枠3点の質問を行い第一歩としたい。

1. 今後の医療体制について

(1) 浜田医療センターの現状や将来について

- ① 済生会江津総合病院が来る4月より「介護医療院」を新設される。そこで、県西部の拠点病院・浜田医療センターに何を期待するかを問う。
- ② 医療センターの抱えている課題をどのように捉えているか問う。

(2) 市内医療機関への支援について

- ① 医療センターへの財政支援等をどのように考えているのかを問う。
- ② 市内他医療機関への財政支援等をどのように考えているのかを問う。

2. 今後の財政について

(1) 市の財政状況を示す指数について

- ① 財政力指数が示す財政状況をどのように判断しているのかを問う。

(2) 普通財産と財政について

- ① 普通財産の譲渡を財政改善の一助として取り組んでいるのかを問う。

3. 今後のインフラについて

(1) 水道施設について

- ① 老朽施設の更新や耐震化の進捗状況を問う。
- ② 被災時の対策を検討しているかを問う。